

バイオガス化施設の稼働準備について

バイオガス化施設を稼働させるための準備として、メタン発酵に必要な種汚泥を、8月16日から31日の平日に搬入する予定です。

種汚泥の提供元としては、消化設備を有する下水処理施設となります。

種汚泥の搬入にあたっては、事前に決定したルート、時間帯で運搬を行い、十分な安全対策を実施していきます。

○種汚泥の提供元等の予定

運搬時期	2021年8月16日～31日（約16日間）			
提供元	千葉県船橋市 西浦下水処理場	栃木県宇都宮市 川田水再生センター	栃木県足利市 足利市水処理センター	茨城県水戸市 水戸市浄化センター
汚泥の種類	メタン発酵用の種汚泥			
運搬量	約280t	約270t	約140t	約70t
	総量 約760t			
台数	約37台	約36台	約17台	約10台
	総計 約100台			
搬入先	町田市バイオエネルギーセンター 東京都町田市下小山田町3160番地			



使用車両（天蓋式ダンプ写真）